



2023年2月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

総取扱量が4カ月連続で増加

概要

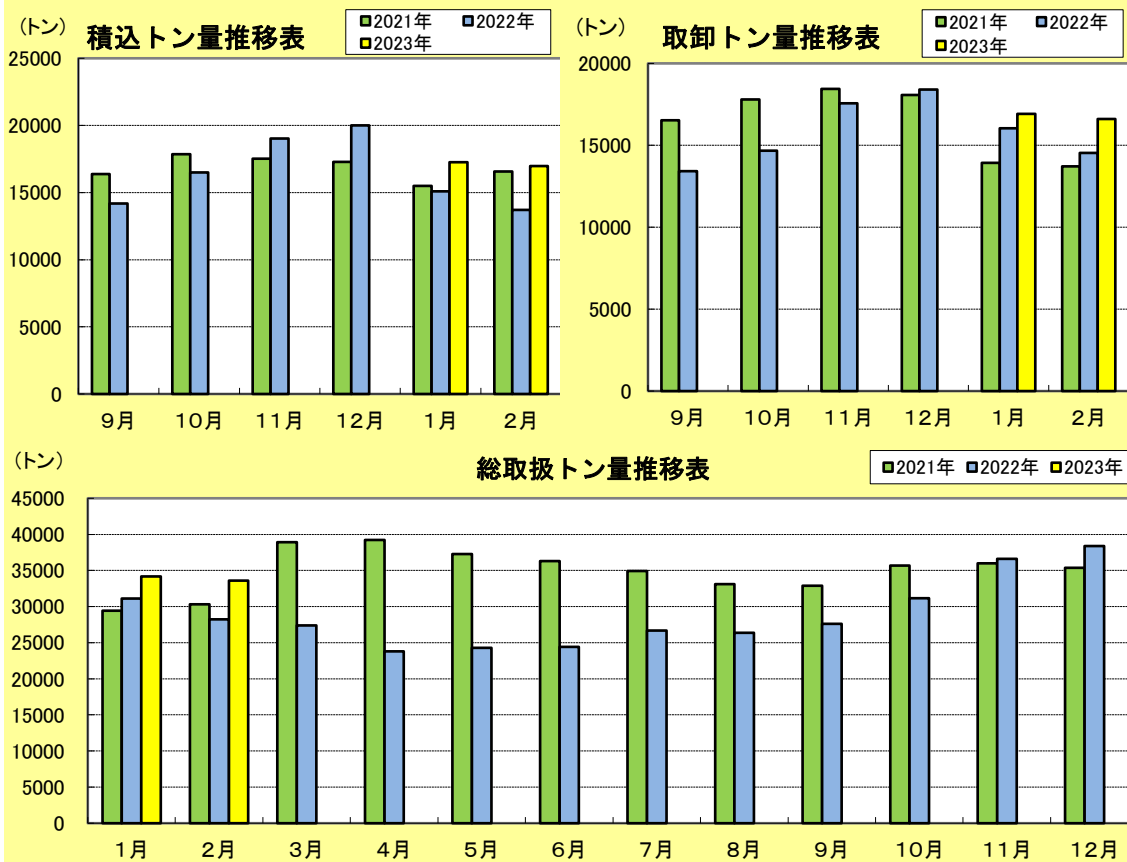
2023年2月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 33,579トン(前年同月比 18.8%増)

積込量 16,968トン(同 23.7%増)

取卸量 16,611トン(同 14.3%増)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量、積込量は4カ月連続プラス、取卸量は3カ月連続プラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,153トン(前年同月比 26.8%増、シェア 14.2%)

その他地域通関 6,972トン(同 7.3%減、同 85.8%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は2カ月連続でプラス、その他地域通関は2カ月連続でマイナスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 4,247トン(前年同月比 1.1%増、シェア 44.8%)

その他地域通関 5,239トン(同 10.5%減、同 55.2%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は12カ月ぶりにプラス、その他地域通関は12カ月連続でマイナスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 8,843トン(前年同月比 67.4%増)

取卸量 7,125トン(同 59.0%増)

となり、前年同月比で見ると、積込量は5カ月連続でプラス、取卸量は4カ月連続でプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2023年2月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 927トン(前年同月比 10.0%増、シェア 21.8%)

ドライ貨物 3,320トン(同 1.2%減、同 78.2%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、野菜等32.2%(前年同月比26.1%減)、水産物27.5%(同89.5%増)、果物17.9%(同34.6%増)、植物(切花等)10.2%(同0.1%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2023年2月			2022年2月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	4,247	101.1%	100.0%	4,202	106.6%	100.0%
生鮮	927	110.0%	21.8%	843	115.6%	20.1%
ドライ	3,320	98.8%	78.2%	3,359	104.5%	79.9%